

令和 4 年 7 月 12 日

令和 4 年第 2 回神奈川県議会定例会

国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料

スポーツ局

目 次

ページ

- 1 神奈川県スポーツ推進計画（エンジョイ・スポーツ！ かながわプラン）
の見直しに係る骨子案について…………… 1
- 2 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）
に向けた取組について…………… 4

1 神奈川県スポーツ推進計画(エンジョイ・スポーツ！ かながわプラン)の見直しに係る骨子案について

神奈川県スポーツ推進計画(エンジョイ・スポーツ！ かながわプラン)は、当面取り組む施策の目標年度である令和2(2020)年度に総合的な評価及び計画内容の見直しを行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響等により、見直し時期を令和4(2022)年度に変更し、今般、計画の見直し骨子案を作成した。

(1) 計画の概要

ア 名称

神奈川県スポーツ推進計画
(エンジョイ・スポーツ！ かながわプラン)

イ 計画策定

平成29年(2017)年3月

ウ 計画の目標年度

全体 令和7(2025)年度

当面取り組む施策 令和2(2020)年度から令和4(2022)年度
に変更

(2) 見直しのポイント

ア 東京2020大会による影響

東京2020大会などによる県民のスポーツに関する意識の高まりを反映する。

イ 新型コロナウイルス感染症等の影響

新型コロナウイルス感染症の拡大により東京2020大会が延期になるなど、スポーツに関する社会状況の変化を反映する。

ウ 国の動向の反映

国の「第3期スポーツ基本計画」を参酌して見直しを行う。

エ 最新の動向の反映

令和4年度に実施する「県民の体力・スポーツに関する調査」において県民の体力・スポーツの意識や実態の推移を把握し反映する。

(3) 見直し骨子案

別紙のとおり

(4) 今後の予定

- 令和4年9月 第3回県議会定例会国際文化観光・スポーツ常任委員会に見直し素案を報告
パブリックコメントを実施
- 12月 第3回県議会定例会国際文化観光・スポーツ常任委員会に見直し素案の修正案を報告
- 令和5年2月 スポーツ推進審議会より答申
第1回県議会定例会国際文化観光・スポーツ常任委員会に見直し（案）を報告
- 3月 計画を改定

神奈川県スポーツ推進計画（見直し）骨子案

見直し計画（案）【令和5年3月】

はじめに

（コロナ禍などスポーツを取り巻く社会状況の変化などについて検討）

I 計画策定の考え方

- 1 スポーツの意義と効果
- 2 計画策定及び見直しの趣旨
- 3 計画の位置付け
- 4 計画の目標年度
- 5 計画における「スポーツ」の捉え方

II スポーツを取り巻く現状と課題

（令和4年度に実施する県民の体カスポーツに関する調査など新たなデータの提示及び状況を踏まえて検討）

- 1 社会の動向
- 2 本県におけるスポーツの状況

III スポーツ推進の展望

- 1 基本目標
- 2 施策の基本的な方向
- 3 数値目標

IV スポーツ推進の施策展開

- 1 スポーツ推進の施策・事業体系
- 2 スポーツ推進に向けた施策・事業
視点1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進

視点2 スポーツ活動を広げる環境づくりの推進

（スポーツ医科学・栄養サポートの支援、障がい者アスリートへの支援、タレント発掘・育成の支援などの取組みを検討）

視点3 スポーツの持つ力による地域活性化、共生社会の実現

（スポーツツーリズム、スポーツにおけるDX、高齢者スポーツ、東京2020大会のレガシーなど新たな取組みを検討）

- 3 施策の総合的かつ計画的な推進のために必要な事項

4 おわりに

V 資料

計画の策定経過他

現行計画【平成29年3月】

I 計画策定の考え方

- 1 スポーツの意義と効果
- 2 計画策定の趣旨
- 3 計画の位置付け
- 4 計画の目標年度

II スポーツを取り巻く現状と課題

- 1 社会の動向
- 2 本県におけるスポーツの状況

III スポーツ推進の展望

- 1 基本目標
- 2 施策の基本的な方向
- 3 数値目標

IV スポーツ推進の施策展開

- 1 スポーツ推進の施策・事業体系
- 2 スポーツ推進に向けた施策・事業
視点1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進

視点2 スポーツ活動を広げる環境づくりの推進

視点3 オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み

- 3 施策の総合的かつ計画的な推進のために必要な事項

V 資料

計画の策定経過他

2 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）に向けた取組について

(1) 経過

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2022）（以下「大会」という。）については、県及び共同主催者である政令市とともに、平成31年2月に「ねんりんピックかながわ2021実行委員会」を設立し、大会開催に向けた準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、令和2年6月に大会の開催時期の1年延期が決定された。（併せて、「ねんりんピックかながわ2021実行委員会」を「ねんりんピックかながわ2022実行委員会（以下「県・政令市実行委員会」という。）」に改称。）

県・政令市実行委員会では、引き続き、交流大会開催市町や競技主管団体等と連携し、機運醸成の取組や「総合プログラム」の検討など、今年11月の大会開催に向けた取組を着実に進めている。

また、各交流大会の実施に向けた準備については、各市町と競技主管団体等で構成する26の市町実行委員会で進めている。

(2) 総合開会式に係る調整

全国から来県される選手等を温かくお迎えするとともに、かながわの魅力を十分にお伝えできるよう、総合開会式の出演者及び演出について、会場である横浜アリーナや関係団体と調整を行うなど準備を進めている。

なお、式典等には、慣例に倣い、皇族殿下の御臨席を賜るよう調整を行っている。

<総合開会式の主な内容>

式典前に選手等への歓迎メッセージの上映などを行う「式典前アトラクション」、選手団入場やモニュメント点灯セレモニーなどを行う「式典」、式典後に、選手等へのおもてなしとして、県産食材を盛り込んだねんりんピック特製弁当を配付するとともに、アーティストによるライブや映像を鑑賞していただく「メインアトラクション」の3部で構成する。

(3) 交流大会開催準備

交流大会の円滑な運営に向け、市町担当者向け説明会を実施したほか、種目別リハーサル大会の開催など、各交流大会の企画・運営を行う市町実行委員会に対し、準備経費の補助等を行っている。



リハーサル大会の様子

(4) ねんりんスマイリングフェスタに係る調整

交流大会に参加する選手等に限らず、家族連れなど幅広い世代の誰もが参加できるイベントである「ねんりんスマイリングフェスタ」を、大さん橋ホール、横浜産貿ホール、神奈川県民ホール及び山下公園の4つのゾーンで開催する。

現在、来場者に楽しんでいただけるよう、会場ごとに実施するステージイベントや出展内容などについて調整を行っている。

<ねんりんスマイリングフェスタの主な内容>

ア スポーツ体験ゾーン（大さん橋ホール）

(ア) ふれあいニュースポーツ

誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの体験

(イ) オリジナルイベント

- ・ パラスポーツ体験（ボッチャ、車いすバスケットなど）
- ・ 日本発のARスポーツ「HADO」の体験

イ 未病改善ゾーン（横浜産貿ホール）

(ア) 健康フェア・相談コーナー

医療・健康・食生活など未病改善に関する展示や体験、相談

(イ) 地域文化伝承館

高齢者の豊かな経験・知識を生かした様々な地域文化などの展示、体験

ウ 文化体験ゾーン（神奈川県民ホール）

(ア) 音楽文化祭

県内で活動している様々な世代の団体による合唱や吹奏楽などの発表及び著名な音楽家によるコンサート

(イ) 美術展

- ・ 各都道府県・政令市の選考会で賞を受賞した高齢者の美術作品の展示
- ・ 3D-VR技術を活用し、大会専用ウェブサイト上で上記作品を公開する「バーチャル美術展」を開催(ねんりんピック初開催)

エ かながわキンタロウ広場（山下公園）

(ア) スマイリングステージ

プロスポーツチーム公式チアリーダーズによるダンスやキャラクターショー、県民参加ステージなど



(イ) パークイベント

- ・ かながわグルメ市・かながわ特産品市
- ・ 県内プロスポーツチームによる競技体験コーナー
- ・ 観光PRコーナー

(5) 総合閉会式に係る調整

大会のフィナーレを飾るイベントとして、大会の成果を振り返りながらその意義を再確認し、次期開催県である愛媛県へ大会旗を引き継ぐ式典とするため、総合閉会式の出演者及び演出について、会場である横須賀芸術劇場や関係団体と調整を行うなど準備を進めている。

<総合閉会式の主な内容>

大会を振り返るメモリアル映像等の上映や、愛媛県の魅力を紹介するアトラクションの実施、著名人と「神奈川フィルハーモニー管弦楽団」の共演によるミニコンサートの開催などで構成する。

(6) 宿泊・移動等に関する調整

全国から来県される選手・監督等が、各交流大会で十分に力を発揮していただけるよう、快適な宿泊施設やおもてなしの心のこもった食事の提供、安全かつ円滑な移動の実施について、宿泊施設や交通事業者などの関係団体と調整を行っている。

また、選手等の参加人数、来県方法等を把握するため、各都道府県及び政令市の選手派遣団体に対し、令和4年6月に最終の来県意向調査^{*}を実施した。

さらに、選手等に配付する日替わりの特製弁当や、競技用具・手荷物の配送についても調整を行っている。

＜令和4年3月に実施した来県意向調査結果＞

参加予定者数13,946人、各都道府県・政令市の67選手団、1,630チーム

※ 先催大会の実績から想定した選手等の参加人数：約1万人

＜移動方法の概要＞

来県時及び総合開会式が開催される大会初日の移動は、原則として公共交通機関によるものとし、県内移動の交通費については実費相当額をチャージしたICカードを選手等に支給する。なお、公共交通機関での移動が不便な地点間については、専用バスを運行する。

大会2日目以降、指定宿泊施設と交流大会会場間においては、専用バスを運行する。

(7) 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策については、共同主催者である3政令市や、県医療危機対策本部室等と調整し、5月に対策をまとめた。

この内容を踏まえつつ、今後の感染状況により必要な対策をさらに検討する。

＜新型コロナウイルス感染症対策の主なポイント＞

- 大会参加者に対し、来県前に抗原検査を2回実施し、陽性が判明した場合は、大会参加を見合わせる。
- 大会期間中及び前後14日間の検温を行い、体温・体調記録アプリ等を用いて自身の体調を記録すること。
- 新型コロナウイルスワクチンの事前接種を推奨する。
- 選手派遣団体及び選手団の種目チームごとに「感染症対策責任者」等を設置し、選手団の体調管理に関する情報の集約及び確認等を行う。

(8) 機運醸成に向けた取組

ア 「ねんりんピック応援大使」等の任命

本県ゆかりの著名人をねんりんピック応援大使等に任命した。

名 称	就任者	主な活動内容
ねんりんピック 応援大使	榊原郁恵氏 ^(※) 【女優、タレント】 ラッキィ池田氏 【振付師】	総合開会式や開催100日前等の節目 に行うイベントに出演し、大会をP Rする。
ねんりんピック 広報キャラバン 隊リーダー	波戸康広氏 【元サッカー日本代表】 田崎日加理氏 【フリーアナウンサー】 梅小鉢（小森麻由氏、 高田紗千子氏） 【お笑い芸人】	未病改善ヒーローミビョーマンや かながわキンタロウとともに県内 各地のイベントに出演し、大会をP Rする。
ねんりんピック 特別応援団長	草笛光子氏 【女優】	シニア世代の代表として総合開会 式に出演し、選手に激励の言葉を送 るなど、式典を盛り上げる。

(※)「榊」は正しくは“木へんに神”と表記します。

イ 大会オリジナルソング・ダンス

河村隆一氏作詞・作曲の大会オリジナルソング、ラッキィ池田氏振付のオリジナルダンスを制作した。

オリジナルソングの曲名は公募を行い、600件の応募の中から、河村隆一氏自身の最終選考により、「希望の輪」に決定した。

また、ねんりんピック応援大使など総勢約300名が神奈川の名所等を舞台にオリジナルダンスを踊ってねんりんピックをPRする動画を制作し、大会専用ウェブサイトや県庁内などで公開したほか、小田急線車内のトレインビジョン等で放映を行った。

さらに、オリジナルダンスの一つ一つの動きに身体への効果の解説を加えた動画を収録したDVDを作成し、高齢者施設等へ配付した。

ウ 企業とのコラボ商品の販売

株式会社ありあけの「横濱ハーバーダブルマロン」とコラボし、大会マスコットキャラクター「かながわキンタロウ」を使用したオリジナルパッケージの「ねんりんピックハーバー」が販売されている。



エ 各種広報活動

(ア) SNS等を活用した広報

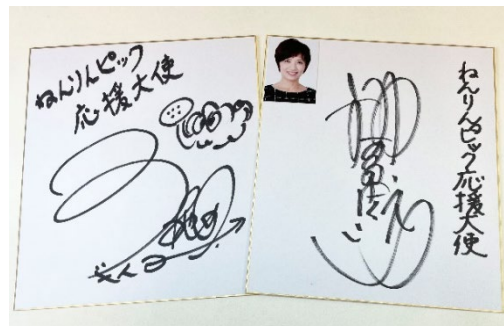
大会専用ウェブサイト、SNSによる情報発信を行っている。

【SNSでの主な投稿内容】

- ・ ねんりんピック広報キャラバン隊の活動紹介
- ・ 大会公式 Twitter をフォローした上で、大会PR動画を視聴し、動画に対するコメントをリツイートしていただいた方へのプレゼントキャンペーンなど



知事と広報キャラバン隊の皆さん



プレゼントキャンペーンの景品

(イ) メディアでの広報

ラジオやテレビ、県のたより等で大会のPRを行った。

日付	区分	番組名	内容
令和4年 4月1日	県のたより	—	コラム（広報キャラバン隊リーダーの紹介）
6月5日	テレビ (TVK)	カナフルTV	ねんりんピック特集（競技やコラボ商品の紹介等）
6月9日	ラジオ (FM横浜)	Kiss&Ride	オリジナルソング曲名紹介等
6月11日	ラジオ (FM横浜)	KANAGAWA Muffin	オリジナルソング曲名紹介等

(ウ) 各種イベントでの広報

県内で開催される各種イベントやプロスポーツチームの試合会場において、大会のPRを行っている。

【令和4年度に参加したイベント】

日付	イベント名	場所	内容
令和4年 4月16日	ノジマステラ神奈川相模原 ホームゲーム	相模原ギオン スタジアム	ブース出展
4月20日	かがやきクラブ横浜 「第8回シニアの祭典」	横浜武道館	ブース出展
4月23日	横浜キャノンイーグルス ホームゲーム	日産スタジアム	ブース出展

日付	イベント名	場所	内容
5月3日	横浜開港記念みなと祭 国際仮装行列 ザ・よこはまパレード	山下公園前、 万国橋など	パレードへの参列
5月14日	みんなでチャレンジ！ わくわくスポーツフェア 2022	アリオ橋本	ブース出展
5月15日	茅ヶ崎アロハマーケット 2022	茅ヶ崎公園野 球場周辺	ステージイベント ブース出展
5月21日	ツアー・オブ・ジャパン 2022 相模原	鳥居原ふれあ いの館	ブース出展
6月2日	第41回横浜開港祭	臨港パークほ か	ステージイベント
6月9日	第35回開成町あじさい まつり	あじさいの里	ブース出展
6月11日	神奈川フューチャード リームスホームゲーム	星槎中井スタ ジアム	ブース出展

オ 県民参加の推進

より多くの県民に大会へ参加していただくため、総合開会式での受付など、大会の円滑な運営を支えてもらうボランティアの募集を行っているほか、希望者には「ねんりんピックサポーター」として上記各種イベントなどへの広報活動にも参加していただいている。

【応募数（令和4年7月1日時点）】：445名（目標数は480名）

(9) 協賛金等の募集

大会運営を円滑に進めるため、広告協賛金等を広く募集し、7月1日時点で1,430万円分の申込をいただいている。

なお、協賛いただいた企業については、SNSでの紹介や大会専用ウェブサイトでのバナー掲示を行っている。



SNSでの協賛企業の紹介（(株)ありあけ）

(10) **神奈川県選手団の派遣**

ねんりんピックかながわ2022に参加する選手・役員等による神奈川県選手団を構成し、大会に派遣する。なお、政令市である横浜市、川崎市、相模原市はそれぞれ選手団を構成する。

【神奈川県選手団の概要】

- ・派遣種目数 31種目（俳句除く）
- ・派遣人数 565人（選手及び役員）
- ・結団式 10月22日（土）に総合教育センターにて開催

(11) **今後の予定**

令和4年9月	節目イベントの実施 「総合プログラム」の配付
10月	リハーサルの実施
11月	ねんりんピックかながわ2022開催（12日～15日）
令和5年3月	大会報告書の作成

<参考>

1 全国健康福祉祭（ねんりんピック）について

全国健康福祉祭（愛称：ねんりんピック）は、スポーツや文化種目の交流大会をはじめ、健康や福祉に関する多彩なイベントを通じ、主に60歳以上の高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与するため、昭和63（1988）年から毎年都道府県持ち回りで開催されている。

2 ねんりんピックかながわ2022の概要

- (1) 名称：第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会
- (2) 愛称：ねんりんピックかながわ2022
- (3) 主催：厚生労働省、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、
一般財団法人長寿社会開発センター
- (4) 共催：スポーツ庁
- (5) 大会テーマ：神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔
～未病改善でスマイル100歳～
- (6) 会期：令和4年11月12日（土）～11月15日（火）
- (7) 参加予定人員：延べ約60万人（観客含む）
- (8) マスコットキャラクター：かながわキンタロウ
- (9) 総合開会式及び総合閉会式：
 - ア 総合開会式
開催日：令和4年11月12日（土）
会場：横浜アリーナ
 - イ 総合閉会式
開催日：令和4年11月15日（火）
会場：横須賀芸術劇場
- (10) 交流大会開催種目：32種目・26市町
- (11) 交流大会開催種目及び会場地
(スポーツ交流大会：10種目)

種 目	会場地
卓球	横須賀市
テニス	横浜市
ソフトテニス	小田原市・南足柄市
ソフトボール	小田原市
ゲートボール	藤沢市
ペタンク	大井町
ゴルフ	箱根町
マラソン	山北町
弓道	秦野市
剣道	伊勢原市

(ふれあいスポーツ交流大会：18種目)

種 目	会場地
水泳	相模原市
グラウンド・ゴルフ	茅ヶ崎市
オリエンテーリング	真鶴町
ラグビーフットボール	厚木市・海老名市
サッカー	横浜市
ソフトバレーボール	藤沢市
なぎなた	川崎市
ウォークラリー	座間市
太極拳	大和市
軟式野球	川崎市・秦野市・中井町
ターゲット・バードゴルフ	綾瀬市
バウンドテニス	相模原市
ダンススポーツ	川崎市
パークゴルフ	開成町
インディアカ	南足柄市
スポーツウエルネス吹矢	平塚市
サーフィン	茅ヶ崎市・大磯町
スポーツチャンバラ	鎌倉市

(文化交流大会：4種目)

種 目	会場地
囲碁	平塚市
将棋	愛川町
俳句	湯河原町
健康マーじゃん	厚木市

(12) 協賛イベント^(※)の種目及び会場地

(※) 一般の方も参加できる体験会や市町村主催のイベント等

種 目	会場地	種 目	会場地
シャフルボード	横浜市	BMXほか	寒川町
民踊	横浜市	カーリンコン	二宮町
パッチワーク	横浜市・横須賀市	スポーツクライミング	松田町
カローリング	相模原市	かるた	箱根町
セーリング	逗子市・葉山町	マラソン	清川村
ウォーキング	三浦市		